

農業日和

第28号

発行: 修明高校農業クラブ
令和3年3月30日

私たちが活動の中心

少しずつ春の足音が聞こえてきました。暦の上では間もなく『清明(せいめい)』。万物がけがれなく清らかで、生き生きして見える頃』となり、農業実習も本格的に始まります。

3月1日に卒業生125名が学び舎を巣立っていきましました。いよいよこれから農業クラブ活動の中心となるのは現1・2年生です。今年度開催できなかった各種競技大会も来年度は実施方法を検討し開催されます。すでに意見発表の作文課題があるように、来年度の農業クラブの活動はすでに始まっています。

本号では、卒業式の様子や来年度の各種競技会について掲載しました。クラブ員全員が学校生活を充実させ、今後の活動への意識付けにしたいです。



マスコットキャラクター「のうつく」
「お花見」バージョン
(クラブ員が書いてくれました。)



↑暖かく穏やかな春の日。厳肅な空気の中、郷校長先生よりクラスの代表生徒に卒業証書が授与されました。

農業科3年生

わたしたちの卒業式 ~先輩方、ありがとうございました!~

今年度は卒業生・保護者・来賓・教職員での卒業式となりました。生徒会を含め在校生が会場や各教室の会場準備や手作りの装飾を行い、在校生の気持ちが伝わる式となりました。思い出の写真に足を止め懐かしく見入る卒業生の姿もあり、修明高校らしいあたたかい卒業式でした。



↑昇降口に飾られた「紙飛行機」に託した在校生のメッセージパネル
↓各教室を学校行事で撮影した、思い出の写真で飾り付け。



↑3-2: 出会ったすべての人に感謝を込め、笑顔で卒業。
↓3-3: 大切な物は目に見えない。未知なる将来に歩き始めよ。

褒賞授与式(2/26)では、各団体から賞状が授与されました。



↑先輩方3年間



2年ぶりの競技会に向け、いまから準備! ~各種競技会県大会が開催されます~

昨年度実施できなかった各種競技会の開催が決まりました。普段の座学・実習で取り組んでいる知識・技術を他校の農業高校生と競い合う大会です。クラブ員全員に出場資格があるので、君も自分の「長所・興味」をいかし、積極的に挑戦しよう!

【意見研究発表大会】



○日程: 6月8日(火)~9日(水)
○場所: 勿来市民会館
○内容: 研究発表では、実習での活動内容や研究成果を発表。意見発表では、農業や地域貢献など様々な視点から自分の意見を発表します。

【家畜審査競技】



○日程: 6月15日(火)
○場所: 県農業総合センター家畜研究所
○内容: 乳用牛・肉用牛の部に分かれ、成牛や雌子牛などの体型や各部位を審査し、優良な牛を順位づけする競技です。来年度は修明高校が運営校です。

【農業情報処理競技】



○日程: 7月7日(水)
○場所: 白河実業高校
○内容: パソコンを使用し、農業に関する表計算・グラフ作成・文書作成し、その速度や正確さとともに専門知識の深さを競う競技です。

【農業鑑定競技】



○日程: 8月3日(火)~4日(水)
○場所: 岩瀬農業高校
○内容: 農業に関する知識について、展示物の名称やその用途を鑑定・判定する競技です。修明高校は令和元年度に最優秀賞を得ています。

「命の尊さ」改めて

本校社川農場で飼育していた黒毛和種の「やすきよ」が2月12日(金)に屠畜されました。「やすきよ」は2013年4月に本校に導入され、実習の中で生徒たちが牛舎の清掃や給餌などの飼育管理を行い、さまざまな経験をさせてくれました。繁殖牛として6頭の子牛を産出し、本宮市の家畜市場へセリに出してきました。昨年「腸間膜脂肪壊死」になり、約100か月(8年4か月)の生涯を終えました。



【感じたこと・考えたこと】

実習時は外にいて、元気に動き回っていました。大きな体でしたが、目がクリクリしていてかわいかったです。農場からいなくなり「寂しい。悲しい。」という気持ちになりましたが、改めて「命を扱う尊さ。畜産業の大変さ。」を感じる機会となりました。これから丁寧に牛と接していきたいです。



2年生の専攻生8名。
「やすきよ」へコメントを寄せました。

1年間の総まとめ 3班とも黒字で終了

2月25日(木)食品加工棟3階にて、「経営マーケティング・プログラム」の収支報告会が行われました。2月上旬に製造出荷したオリジナル商品(ブルーベリー皮のエシカルおからドーナツ、ごろごろブルーベリーのマドレーヌなど)の経費(原材料・開発費...)と利益を計算し、その結果と改善策をリモートで主催者に報告して本プログラムを終了しました。来年度は現2年生が引き継ぎます。



講師から収支計算の手順を学ぶ。



ひとつひとつ確認し電卓をはじく。

リモートで収支結果を報告。



「どうすれば黒字になるか」助言をいただく。



もっと自由に、視野を広げよう

2月22日(月)本校パソコン室にて、1年3組25名がオンラインにて「福島イノベーション・コースト構想の実現に貢献する人材育成」の成果報告会に参加しました。「持続可能な社会を目指して」をテーマに福山厚子先生(第一工業大学工学部教授)の基調講演が行われました。普段とは違った形式の授業に、生徒は真剣にメモを取り聴きっていました。



全体感想 《今日学んだこと、感じたことを自由に記入してください》
農業には、ITや先端技術やロボットなどによって一般的な増産以外の方法があるのを知ることができて、今後の学習の方向性を考えることができました。
成果報告会にご参加ありがとうございました。今日学んだこと、感じたことが皆さんの今後のアイデアのヒントとなることを期待しています。

「福島イノベーション・コースト構想」って、なんですか？

東日本大震災及び原子力災害によって失われた浜通り地域等の産業を回復するために、新たな産業基盤の構築を目指す国家プロジェクトです。廃炉、ロボット、農林水産、エネルギー、環境・リサイクルの各分野におけるプロジェクトの具体化を進めるとともに、産業集積や人材育成、交流人口の拡大等に取り組む事業です。

他にも
いろいろな活動をしています！
(今後記事として取り上げます)

今後の予定

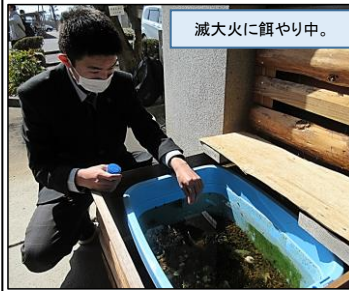
(今後の状況により延期・中止等あり)

- 3/30(火)：離任式・教科書販売
- 4/ 8(木)：始業式
- 4/ 9(金)：入学式(新2・3年生は休業日)
- 4/12(月)：対面式・農業クラブオリエンテーション(新1年生)

手まの館さん(飯川村)との連携を模索中。

滅大火たちのお引越し

クラブ員のみなさんは、修明高校でメダカを育てていることを知っていますか？ 修明高校では昨年8月から棚倉町商工会の活動に参加しています。これは、81年前の3月28日棚倉町を襲った「棚倉大火」を後世に伝えるとともに、メダカの生け簀の水が初期消火につながればという思いから「滅大火(メダカ)」を育てる活動です。みなさんも「滅大火」から防災について考えてみませんか？



滅大火に餌やり中。



校舎改修事に伴い昇降口にお引越し



現在20匹ほどを飼育中です。



みなさんも農業クラブ活動に参加しませんか？

- 農畜産加工班：新年度に向けて準備中。
- 製菓製パン班：来年度もたくさん販売します。
- 実験乳加工班：経営マークを2年生で活動中。



商業科の「修明笑店」で販売して頂きました。

本号の
制作者



- 左から
- 1-2 緑川 慶大くん(監事)
- 1-2 角田 陽輝くん(副会長)
- 1-3 矢吹弥沙紀さん(会計)
- 1-3 八木 風樺さん(書記)

来年度もみんなでお楽しみ活動しよう！